

ニューウィンド21 VOL79号

令和6年3月定例会 宇治市議会 代表質問

●市長の3年間の総括と次なる想い

(金ヶ崎)第6次総合計画が2022年に、第1期中期計画の折返し就任3年間の市政運営の評価と課題認識は？又、次なる想いについては？

(市長)コロナもあり市民の安全・安心を守る、子育てに優しいまちづくりや将来を見据えたまちの発展の基盤づくりなどスピード感をもって推進出来た。今後は前例にとらわれず、スピード感を持ち組織横断的に取組む熱意を持つ。



金ヶ崎秀明議員

●財源確保における起債と行財政改革

(金ヶ崎)財政指標の現状を踏まえ、少子高齢化社会を支える未来の子どもたちに負担を承継せず、聖域なき行財政改革(人件費・定員管理)や行政DXの更なる促進を要望。

●地震対策

(金ヶ崎)宇治市より延約120名の派遣隊の体験や消防力を『防災計画・自主防災会活動支援』などに活かすように要望。

倒壊家屋に対する救助現場で必要な資機材等についてはすべて救助工作車、各消防車両に積載されていることを確認。

『福祉避難所』21施設と協定締結、約4300人の避難者受入可能を確認。被災者となる介護スタッフなど全てのフォローワー体制を要望。

●奨学金全額補助

(金ヶ崎)自治体と地元企業が連携し、『所得制限をなくし実質負担0』を要望。企業も離職率減少、就業や移住定住促進に繋がる利点を説いた。

●若者に魅力がある跡地利用

(金ヶ崎)西小倉小中一貫校における跡地、公共施設アセットマネジメントにおける施設の運用のあり方では市外への流失が多い18歳から25歳の年代にスポットを当て府内大学等のイベントに市役所や地域団体が出向き『意見、期待、要望』の的確な把握と社会活動後に活用できる『ナイター設備のあるグランド』・『スケボーライブ専用施設』などを要望。

●魅力ある統合公立幼稚園と跡地利用

(金ヶ崎)東宇治幼稚園に木幡、神明幼稚園が統合され令和7年4月には約80名の園児が利用予定。仮称 乳幼児教育・保育支援センターも併設。築53年と老朽化する園舎・センターの新築を要望。まだ公立幼稚園の利点と魅力の広報を行い『新統合幼稚園』の市内外に周知徹底を要望。

また木幡・神明幼稚園の跡地利用では早急に地域要望の聞き取りによる計画策定と閉園施設の防犯、衛生管理を要望。

●お茶と宇治のまち歴史公園

(金ヶ崎)年間11万5千人のミュージアム入館者が約1万5千人と低調。これから大河ドラマ『光る君へ』のイベントもあるがPFI方式で民間事業者が期待に応えていないと苦言。駐車料金が高額な点、誘導看板が少なく分かりにくい点、また運営事業者との信頼関係などを問題視。この数年の結果を早期に分析を行い、新たな手法も視野に民間活力のメリットを活かすよう意見。

●六地蔵地区道路整備と交差点改良

(金ヶ崎)交通の利便性を向上する『サポート道路』の供用開始が本年12月であり、外環状線との交差点は『停止禁止のゼブラ帯』などで車両間隔を開け伏見方面だけでなく山科方面へも右折できるように、又、外環状線の幅員25m都市計画道路整備の際に実現を要望。

府道大津宇治線接続部は御蔵山方面への右折レーンを設置で渋滞対策。又、歩行者安全対策になる交差点改良も要望。